

2020年11月27日
株式会社千葉銀行
国立大学法人千葉大学

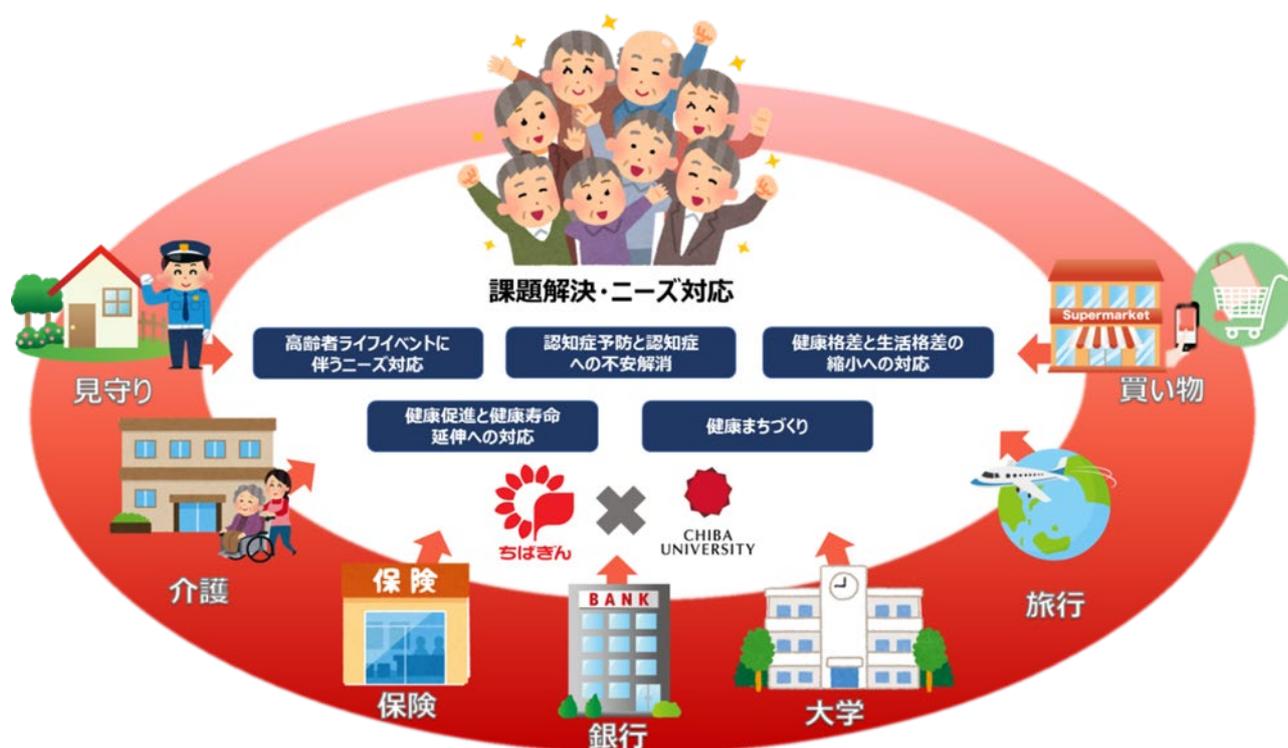
「人生100年時代・課題解決コンソーシアム」の創設について
—異業種企業と大学が連携し長寿社会の課題解決へ—

株式会社千葉銀行（頭取 佐久間 英利、以下「千葉銀行」）と国立大学法人千葉大学（学長 徳久剛史、以下「千葉大学」）は、長寿社会のニーズ対応、課題解決を図る新たな枠組みとして、2020年11月27日（金）、「人生100年時代・課題解決コンソーシアム」を創設しました。

千葉銀行と千葉大学は、2005年12月に「連携協力に関する協定書」を締結しており、これまで企業への技術支援や地方創生などの分野で産学連携の取組みを進めています。

わが国は人生100年時代の到来により、シニア世代のセカンドライフに対するニーズが多様化する一方、健康格差や生活格差などの課題も提起されています。本コンソーシアムは、地域企業などが業種の垣根を越えて連携し、それぞれの強みやノウハウを千葉大学の学術的知見と融合させることで、こうしたニーズ対応や課題解決を図るプラットフォームとなることを目指しています。

今後は、本コンソーシアムへの参画企業とともに、来年4月を目途に具体的な研究テーマを複数設定し、テーマ毎のワーキンググループを立ち上げていく予定です。



(本プレスリリースに関するお問い合わせ先)

- 千葉銀行 営業企画部企画グループ 米田 電話：043-245-1111（内線 7991）
- 千葉大学 学術研究・イノベーション推進機構 電話：043-290-3561（直通）